

平成29年4月11日

平成28年度 学校評価報告

倉敷翠松高等学校  
学校評価委員会

## 1. 校是 「翠松」 (歳寒然後知松柏之後凋也 『論語』)

「寒い季節になっても松は緑を失わない。このように、本物の輝きを持つ人間は時代や状況がどう変わろうと、自分らしさを失うことがない」という論語の一節にちなみ、「本物の輝きを持つ人間」の育成を教育の根幹においています。

## 2. 平成 28 年度 教育目標

- ① 校是「翠松」の精神と「和敬清寂」の心にもとづく「人間教育」が基盤
- ② 「学習指導」「生活指導」「進路指導」が生徒指導の3本柱  
⇒「学力の向上」「規範意識の醸成」「将来像の確立」をめざす
- ③ 「生徒の夢(希望する進路)」実現

## 3. 平成 28 年度 翠松教育 4 つの実践目標

- ① 教職員が率先し、基本的な生活習慣を徹底させる。(あいさつ、清掃、履物を揃える)
- ② 「分かる授業、生徒を伸ばす授業」を研究しあい、実践する。
- ③ 校内外での規律ある生活態度を育成する
- ④ 生徒の「将来像確立」の支援をする

## 4. 翠松教育 3 つのマインド (生徒心得)

- ① 翠松高校は、生きいき学ぶところ
- ② 翠松高校は、夢に向かって努力するところ
- ③ 翠松高校は、心を磨くところ

## 5. 「翠松教育」展開のキーワード

「前向き思考、前向き発言、前向き行動」

## 6. アンケート結果のまとめ

アンケートは、生徒・教職員については3学期学年末考査(3年生は卒業考査)の時期に、保護者については2学期末の面談での来校時に実施した。それぞれのアンケートの評価は、回答1と2の合計が70%以上を良い、49%以下を悪いとした。

(1) 生徒の評価・・・資料1 生徒998名

良い評価 (70%以上)	悪い評価 (49%以下)
① 登下校時のマナーを守っている (93%) ② 施設・設備・備品等を大切に使用している (92%) ③ 礼儀や挨拶はきちんとできている (87%) ④ 頭髪・服装等の身だしなみはきちんとできている (86%) ⑤ 学校生活において、清掃や整理整頓に努めている (86%) ⑥ 学校の決まりをきちんと守っている (86%) ⑦ 生徒どうしの人間関係は良好だ (83%) ⑧ 先生は、部活動の指導に熱意をもって当たっている (80%)	① 家庭学習をきちんとしている (47%)

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>⑨ 学校が楽しい(79%)</li> <li>⑩ 先生は、授業方法や内容を工夫している(78%)</li> <li>⑪ 学校の特色がはっきりと示されている(77%)</li> <li>⑫ 進路に関する指導・面談が十分に行われている(76%)</li> <li>⑬ 学校は、さまざまな安全対策をとっている。(75%)</li> <li>⑭ 進路に関する情報が十分に知らされている (75%)</li> <li>⑮ 学校行事や生徒会行事に積極的に取り組んでいる (72%)</li> <li>⑯ 学校生活全般に対して満足している(70%)</li> </ul> |  |
|---|--|

## (2) 教員の評価・・・資料2 教員92名

悪い評価は、家庭学習の習慣を身に付けさせている(48%) 学校は、施設・設備等の環境の充実に努めている(43%) の2項目。他の25項目のうち、学校の特色が明確に打ち出されている(63%) 生徒が学校に対して誇りや愛着を持つよう指導している(69%) ICT機器を活用して、授業改善に取り組んでいる(62%) 以外の22項目はすべて良い評価だった。

特に、生徒間の好ましい人間関係の構築に努めている(97%) 生徒は、学校が楽しいと感じている(91%)、礼儀や挨拶を習慣づける指導をしている(90%)、授業方法や内容を工夫している(89%) 頭髪・服装等の身だしなみを指導している(88%)、施設・設備・備品を大切にを使わせている(87%) 学校は、いじめの未然防止や早期発見に努めている(87%)、生徒が学校の決まりをきちんと守るよう指導している(86%)、教員は、部活動の指導に熱意をもって当たっている(85%) 生徒の実態を把握し適切に指導している(85%) 生徒が意欲的に学習するよう努めている(84%) 学校は、生徒の悩みや問題に適切に対応している(81%) 学校行事や生徒会行事に積極的に取り組ませている(80%) 清掃や整理整頓に努めさせている(80%) の14項目は、80%以上の高い評価であった。

## (3) 保護者の評価・・・資料3 保護者771名

先生は、生徒の理解に努めている(91%) と生徒は、施設・設備・備品等を大切に使っている(90%) の2項目は90%以上の高い評価で、他の22項目のうち18項目も80%を超えていた。

悪い評価は、生徒は家庭学習の習慣が身に付いている(42%) のみであった。

生徒は、意欲的に学習するよう努めている(57%) と生徒は、授業を通して確実に学力がついている(60%) の2項目がやや低かった。

## 7. アンケート相互の関係

### (1) 生徒、教員による評価が一致している項目

#### ◎良い評価(70%以上)

- ・登下校時のマナーを守っている (生徒 93%)  
     ⇔ 登下校時のマナーを指導している (教員 76%)
- ・施設・設備・備品等を大切に使っている (92%)  
     ⇔ 施設・設備・備品等を大切にを使わせている (87%)
- ・礼儀や挨拶はきちんとできている (87%)  
     ⇔ 礼儀や挨拶を習慣づける指導をしている (90%)

- ・頭髪・服装等の身だしなみはきちんとできている（86%）
  - ⇔ 頭髪・服装等の身だしなみを指導している（88%）
- ・学校生活において、清掃や整理整頓に努めている（86%）
  - ⇔ 清掃や整理整頓に努めさせている（80%）
- ・学校の決まりをきちんと守っている（86%）
  - ⇔ 生徒が学校の決まりをきちんと守るよう指導している（86%）
- ・生徒同士の人間関係は良好だ（83%）
  - ⇔ 生徒間の好ましい人間関係の構築に努めている（97%）
- ・先生は、部活動の指導に熱意をもって当たっている（80%）
  - ⇔ 教員は、部活動の指導に熱意をもって当たっている（85%）
- ・学校が楽しい（79%） ⇔ 生徒は、学校が楽しいと感じている（91%）
- ・先生は、授業方法や内容を工夫している（78%）
  - ⇔ 授業方法や内容を工夫している（89%）
- ・進路に関する指導・面談が十分に行われている(76%)
  - ⇔ 学校は、進路に関する指導・面談を十分に行っている(76%)
- ・学校は、さまざまな安全対策をとっている。(75%)
  - ⇔ 学校は、危機管理に努めている(71%)
- ・進路に関する情報が十分に知らされている（75%）
  - ⇔ 学校は、進路に関する情報が十分に知らせている(74%)
- ・学校行事や生徒会行事に積極的に取り組んでいる(72%)
  - ⇔ 学校行事や生徒会行事に積極的に取り組ませている(80%)
- ・学校生活全般に対して満足している(70%)
  - ⇔ 生徒は、学校生活全般に対して満足している(77%)

◎悪い評価（49%以下）

- ・家庭学習をきちんとしている（47%）
  - ⇔ 家庭学習の習慣を身に付けさせている（48%）

(2) 生徒，教員による評価が異なっている項目

なし

8. 学校関係者評価委員会の意見

(1) アンケート結果について

- ・アンケート番号8「家庭学習をきちんとしている」の項目が低い。部活動で帰りが遅いので、疲れて家庭学習の時間がなかなか取れない。
- ・我が子は数学が好きである。好きな教科について、やる気が出るようどんどん課題を出してくれたら、家庭学習をするきっかけになると思う。

(2) 学校生活全般について

- ・部活動に打ち込んだ3年間であった、子供も親も満足している。
- ・部活動の顧問の先生の指導で、毎日「滴一滴」を写している。非常に良いと思う。
- ・PTAの役員をさせてもらったが、他校に比べ雰囲気良かったので楽しく務めることができた。

- ・放課後、担当教科の先生に質問したら部活動が忙しくて教えてもらえなかった。しかし、別の先生が丁寧に教えてくれた。

## 9. 評価結果に基づいた、29年度学校運営の充実・改善

### (1) 翠松教育のミッション

入学した生徒を、「本物の輝きを持つ人間」に成長させる

- ① 高い志を持ち、自己実現を目指す人間
- ② 人を思いやる心を身につけた人間
- ③ 社会への貢献を大切にする人間

### (2) 教育目標（新「翠松神殿の構築」）

- ① 茶道教育を核に「人間教育」・「心の教育」を展開する
- ② 基本的な生活習慣を育成する
- ③ 「学習指導」「生活指導」「進路指導」が生徒指導の3本柱  
⇒「学力の向上」「規範意識の醸成」「将来像の確立・夢実現」をめざす
- ④ 「本物の輝きをもつ人間」に成長させる

### (3) 翠松教育4つの実践目標（「一事徹底」）

- ① 基本的な生活習慣を育成する（あいさつ、清潔、履物を揃える）
- ② 「分かる授業、生徒を伸ばす授業、楽しい授業」を研究・実践する
- ③ 社会・学校のルールを守り、マナーの行動ができるよう指導する
- ④ 生徒の「将来像確立」と「夢実現」を支援する

## 10. 学校評価の実施による成果と課題

### (1) 実施による成果

- ア. 各評価結果を分析することで、本校における成果や課題等が一層明確になり、重点課題の洗い出しに有効であった。
- イ. 学校の取り組みに対する保護者の肯定的回答が高い、教員の日々の努力を評価いただいた。

### (2) これからの課題と改善方針

- ア. 生徒の達成感が得られ、また意欲的に学習できるような取り組みや指導が今後望まれる。
- イ. 進路選択において、さらにチャレンジした選択ができるよう目標を持ち学習させることが必要である。
- ウ. 学校と保護者の連携をより深め、学校の問題点等を共有して、学校運営に反映することが必要である。
- エ. 有識者による外部評価の実施については、今後検討が必要である。

## 資料1

生徒アンケート集計結果 平成28年度

1 その通りだと思う	2 やや思う
3 あまり思わない	4 全く思わない

(%)

番号	質問事項	1	2	3	4
1	学校が楽しい。	39	40	14	7
2	生徒どうしの人間関係は良好だ。	43	40	13	4
3	先生は、生徒を理解している。	23	43	25	9
4	先生は、生徒の悩みや問題に適切に対応している。	25	44	22	9
5	先生は、いじめの未然防止や早期発見に努めている。	22	42	26	10
6	先生は、授業方法や内容を工夫している。	30	48	17	5
7	意欲的に学習している。	20	44	26	10
8	家庭学習をきちんとしている。	16	31	29	24
9	授業を通して確実に学力がついている。	19	46	26	9
10	学校の決まりをきちんと守っている。	41	45	11	3
11	礼儀や挨拶はきちんとできている。	44	43	10	3
12	頭髪・服装等の身だしなみはきちんとできている。	50	36	10	4
13	登下校時のマナーを守っている。	55	38	5	2
14	学校生活において、清掃や整理整頓に努めている。	45	41	11	3
15	施設・設備・備品等を大切に使っている。	57	35	6	2
16	学校行事や生徒会行事に積極的に取り組んでいる。	33	39	20	8
17	進路に関する情報が十分に知らされている。	30	45	18	7
18	進路に関する指導・面談が十分に行われている。	31	45	18	6
19	先生は、部活動の指導に熱意をもって当たっている。	38	42	13	7
20	学校の特色ははっきりと示されている。	31	46	17	6
21	学校は、さまざまな安全対策をとっている。	29	46	18	7
22	施設・設備等の環境が充実している。	23	36	26	15
23	学校に対して誇りや愛着がある。	21	42	24	13
24	学校生活全般に対して満足している。	26	44	19	11

## 資料2

### 教員アンケート集計結果 平成28年度

1 その通りだと思う	2 やや思う
3 あまり思わない	4 全く思わない

		(%)			
番号	質問事項	1	2	3	4
1	生徒は、学校が楽しいと感じている。	16	75	9	0
2	生徒間の好ましい人間関係の構築に努めている。	32	65	3	0
3	生徒の実態を把握し、適切に指導している。	16	69	15	0
4	学校は、生徒の悩みや問題に適切に対応している。	24	57	18	1
5	学校は、いじめの未然防止や早期発見に努めている。	29	58	13	0
6	授業方法や内容を工夫している。	36	53	11	0
7	生徒が意欲的に学習するよう努めている。	40	44	15	1
8	家庭学習の習慣を身に付けさせている。	7	41	45	7
9	授業を通して確実に学力を付けさせている。	10	62	25	3
10	生徒が学校の決まりをきちんと守るよう指導している。	42	44	12	2
11	礼儀や挨拶を習慣づける指導をしている。	52	38	8	2
12	頭髪・服装等の身だしなみを指導している。	46	42	11	1
13	登下校時のマナーを指導している。	26	50	23	1
14	清掃や整理整頓に努めさせている。	33	47	18	2
15	施設・設備・備品等を大切に扱わせている。	39	48	12	1
16	学校行事や生徒会行事に積極的に取り組ませている。	27	53	19	1
17	学校は、進路に関する情報を十分に知らせている。	23	51	26	0
18	学校は、進路に関する指導・面談を十分に行っている。	27	49	24	0
19	教員は、部活動の指導に熱意をもって当たっている。	44	41	14	1
20	学校の特色が明確に打ち出されている。	15	48	30	7
21	学校は、危機管理に努めている。	20	51	27	2
22	学校は、施設・設備等の環境の充実に努めている。	7	36	40	17
23	生徒が学校に対して誇りや愛着を持つよう指導している。	17	52	29	2
24	生徒は、学校生活全般に対して満足している。	2	75	23	0
25	I C T機器を活用して、授業改善に取り組んでいる。	22	40	32	6
26	教育活動の成果と課題を次年度以降へ生かしている。	20	59	21	0
27	分掌や学年間の連携が円滑に行われ、それぞれを活発に機能させている。	12	59	27	2

### 資料3

#### 保護者アンケート集計結果 平成28年度

1 その通りだと思う	2 やや思う
3 あまり思わない	4 全く思わない

(%)

番号	質問事項	1	2	3	4
1	生徒は、学校が楽しいと言っている。	48	39	11	2
2	生徒間に好ましい人間関係が構築されている。	44	45	8	3
3	先生は、生徒の理解に努めている。	46	45	8	1
4	先生は、生徒の悩みや問題に適切に対応している。	40	48	10	2
5	先生は、いじめの未然防止や早期発見に努めている。	35	52	12	1
6	授業方法や内容に工夫がなされている。	24	55	19	2
7	生徒は、意欲的に学習するよう努めている。	18	39	34	9
8	生徒は、家庭学習の習慣が身に付いている。	12	30	37	21
9	生徒は、授業を通して確実に学力がついている。	16	44	32	8
10	生徒は、学校の決まりをきちんと守っている。	39	44	13	4
11	生徒は、礼儀や挨拶がきちんとできている。	39	46	13	2
12	生徒は、頭髪・服装等の身だしなみがきちんとできている。	40	41	15	4
13	生徒は、登下校時のマナーを守っている。	39	45	13	3
14	学校は、清掃や整理整頓が行き届いている。	37	48	13	2
15	生徒は、施設・設備・備品等を大切に使っている。	38	52	9	1
16	生徒は、学校行事や生徒会行事に積極的に取り組んでいる。	37	45	15	3
17	進路に関する情報が十分に知らされている。	30	50	17	3
18	進路に関する指導・面談が十分に行われている。	33	51	14	2
19	先生は、部活動の指導に熱意をもって当たっている。	43	41	12	4
20	学校の特色がはっきりと示されている。	32	50	16	2
21	学校は、危機管理や安全対策に努めている。	31	56	11	2
22	学校は、施設・設備等の環境の充実に努めている。	29	51	17	3
23	教職員は、学校に対して誇りや愛着がもてる指導している。	35	52	11	2
24	生徒は、学校生活全般に対して満足している。	34	51	13	2